

細径ファイバーについて

当院では、胃の内視鏡検査を楽に受けていただける一選択肢として、細径スコープによる上部消化管内視鏡検査（胃カメラ）検査を行っています。

細い内視鏡（直径 5.2mm）で、鼻からの挿入が可能となりました。この検査方法は、咽頭通過に伴う嘔吐反射（オェッとくる感じ）が少ないため、比較的苦痛が少なく上部内視鏡検査（胃カメラ）が受けられるとされています。検査中に画面を確認しながら会話が可能です。

一部の方（鼻腔内が狭い方など）では行えないこともあります。希望される方はご相談ください。

